

# かゆみの基礎、診断・治療と臨床現場が求める 新薬像と治療薬開発【大阪開催】

**日時** 2015年11月10日(火) 10:45~15:40

**主催** (株)R&D支援センター

**会場** ドーンセンター 4F 大会議室3 大阪府大阪市中央区大手前1-3-49

定員: 30名

**受講料** 49,980円 ※昼食・資料付

※満席になり次第、

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

募集を終了させていただきます。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業主催(除き)は、2人目無料も適用外です。)

## 【第1部】 痒み治療薬の開発動向

# このセミナーの

石井 直人 氏 / (株)カン研究所 研究員

痒みは身近な感覚であるにも関わらず、その発生機序などが明らかになってきたのはごく最近のことであり、それ故に痒みに対する治療薬も十分に備わっていないのが現状である。痒みの基礎研究に関する最近の知見を紹介しつつ、そのメカニズムに触れ、痒みを抑制するためのアプローチを紹介したい。

本セミナーでは痒み治療薬に関する最新の臨床開発動向及びPDE4阻害剤の痒み抑制作用を具現化したトピー性皮膚炎治療薬に応用した演者の経験を踏まえて、動物モデルを用いた痒み評価方法についても解説します。

1. 申込み
2. 痒みの基礎
  - 2-1 かゆみとは? 2-2 かゆみの神経生理学 2-3 かゆみのメディエータ 2-4 かゆみ治療の現状(国内及び海外)
3. 新しい痒み治療の可能性
  - 3-1 痒み治療のための新規アプローチ 3-2 痒み治療薬の開発動向
4. 痒み治療薬の開発に際して
  - 4-1 痒みの動物評価モデル 4-2 PDE4阻害剤の痒みモデルを用いた評価事例

## 【第2部】 かゆみの基礎、治療の現状をふまえた臨床現場が求める新薬像

川田 暁 氏 / 近畿大学 皮膚科 主任教授

皮膚科領域において痒みに対する治療の重要度はさきわめて高い。特に蕁麻疹、アトピー性皮膚炎、湿疹・皮膚炎群、皮膚痒痒症などでは、多くの場合内服薬による治療が行われる。本講演では、皮膚疾患における痒みの基礎、痒みに対する治療の現状、皮膚科医が求めている新薬像について述べていく。

1. 痒みを伴う皮膚疾患とその病態
  - A. 蕁麻疹 ・蕁麻疹の病態 ・蕁麻疹のガイドライン ・蕁麻疹治療のトピックス
  - B. アトピー性皮膚炎 ・アトピー性皮膚炎の病態 ・アトピー性皮膚炎のガイドライン ・アトピー性皮膚炎治療のトピックス
  - C. 湿疹・皮膚炎群 ・湿疹・皮膚炎群の病態 ・湿疹・皮膚炎群の治療
  - D. 皮膚そう痒症 ・皮膚そう痒症の病態 ・皮膚そう痒症の治療
2. 薬剤の選択における皮膚科医師の考え方
  - ・抗ヒスタミン薬と抗アレルギー剤 ・薬理作用の違い ・インバースアゴニズム ・副作用 ・インペアードパフォーマンス
3. 皮膚科医師が求める薬剤とは
  - ・薬理作用 ・効果 ・使用方法 ・副作用 ・外国との違い ・外用薬への期待 ・保険審査での問題点

※講師・内容は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

## 『かゆみの基礎、診断・治療と臨床現場が求める新薬像と治療薬開発【大阪開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法  
左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-3599-5811)へご一報下さい。

■お支払  
請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い  
ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。  
 ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。  
 ・Eメールまたは郵送でセミナー・書籍の情報のご案内をお送りします。  
 ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。

Eメール  郵送